

これまでの経緯・取組及び検討内容について

1. これまでの経緯及び取組

平成30年 4月	小牧市職員のハラスメントの防止等に関する要綱制定
平成30年 7月	情報システム課職員 自死
平成30年12月	小牧市パワーハラスメントの疑いに係る第三者委員会設置
令和 元年 6月	第三者委員会より報告書提出
令和 元年 7月	関係職員の処分
令和 元年10月	ハラスメント対策リーフレット配布
令和 2年 1月	ハラスメント防止研修の実施
令和 2年 7月	職員アンケート実施
令和 2年11月	ハラスメント防止研修の実施
令和 2年12月	ハラスメント根絶等推進特別チーム設置

本市のハラスメント防止対策については、平成30年度より「小牧市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」を施行し、他自治体に先駆けて取り組んできた。その後、「小牧市パワーハラスメントの疑いに係る第三者委員会」の提言に基づき、ハラスメントが起きない職場作りをはじめ、研修制度の充実等、様々な取組を実施してきたが、本年7月から8月にかけて実施した職員アンケートでは、未だ12%の職員でハラスメントがあると回答している。そこで、「ハラスメント根絶等推進特別チーム」を設置し、パワーハラスメントを含めたすべてのハラスメント根絶に向け、さらなる対策を検討・実施していくこととする。

2. 今後の検討内容

1. 防止要綱の改正
2. ハラスメント防止指針を制定
3. 相談窓口の拡充、強化週間等その他対策の実施

イメージ

